

---

---

**疫学**宮井 信行 教授  
森岡 郁晴 教授

3 年次前期・必修

2 単位・30 時間

---

---

**【概要】**

健康づくりを中心とした予防活動を行うには、有効性を科学的に評価することが必要である。この講義では、集団の健康状態の現状を科学的に把握する方法である疫学について、疾病頻度の測定、曝露効果の評価、疫学研究方法、疫学と倫理、スクリーニングについて修得する。

**【到達目標】**

- 1) 健康や疾病についての考え方、因果推論の方法を理解する。
- 2) 基本的な疫学指標や疫学研究方法を理解し、実際の調査や研究に応用できる。
- 3) スクリーニングの要件を理解し、その有効性を評価できる。
- 4) 疫学研究における倫理とその基本的態度を理解する。

**【内容・スケジュール】**

	(担当)
1) 疫学総論	宮井
2) 疾病頻度の測定 (有病率、罹患率、死亡率)	宮井
3) 記述疫学研究	宮井
4) 分析疫学研究(1) 生態学的研究・横断研究	宮井
5) 分析疫学研究(2) コホート研究	宮井
6) 分析疫学研究(3) 症例対照研究	宮井
7) リスクとその比較 (相対危険、寄与危険)	宮井
8) 介入研究	宮井
9) 疫学研究とエビデンス	宮井
10) 疫学的因果関係、信頼性と妥当性	森岡
11) 誤差・偏りとその制御	森岡
12) スクリーニング	森岡
13) 臨床と疫学	森岡
14) 疫学と倫理	森岡
15) まとめ	森岡

**【評価】**

受講態度(10%)、小テスト(10%)、筆記試験(80%)で総合的に判断する

**【教科書】**

授業時に資料を配付する (宮井担当回)

車谷典男、松本泉美編「疫学・保健統計」建帛社 2018 (森岡担当回)

**【推薦参考図書】**

大木秀一 著「基本からわかる看護疫学入門」第3版 医師薬出版株式会社 2017

田中平三、能勢隆之 編「はじめて学ぶやさしい疫学」改訂第3版」南江堂 2018

**【その他】**

連絡先: miyain@wakayama-med.ac.jp (宮井)

moriokai@wakayama-med.ac.jp (森岡)